

4. 活動のポイント

1) 活動の人材

当機構は、全国を対象に活動していますが、拠点である国立市を中心に多摩地域の各自治体の市民団体などとの交流も進めてきています。今回の調査は、それらの団体メンバーや紹介などを通じて連絡を取り合って招集した人材です。

事前の打ち合わせであげた、調査員に対する概ねの条件は、

- ・ まちづくりや地域活動に参加していること
- ・ 写真撮影に一定の経験があること

としました。



世田谷区エコビレッジ

以下に、本調査にかかわった調査員と関係のある市民団体等の紹介をしておきます。

くにたち・まちづくり市民会議・連絡会

国立市の都市計画マスタープランの策定に対して、市民の意見をまとめる「国立まちづくり市民会議」が公募され、策定を終えた現在、その有志による「くにたち・まちづくり市民会議・連絡会」が任意団体として運営、活動しています。市民参加によるまちづくり、情報・人的な交流、行政の計画、事業などに対する提案などを主目的とし、国立を中心に様々なまちづくり関連団体と交流を進めています。



国立市まちづくり市民会議のまち歩き

多摩川まちづくりネットワーク

府中市の建築家の集団である「府中建築文化フォーラム」の呼びかけにより、当機構代表佐藤哲信が参加している「くにたち・まちづくり市民会議・連絡会」の有志が参加したのが平成13年度に発足した「多摩川まちづくりネットワーク」です。参加した市民団体が持ち回りでまち歩きなどのイベントを行い、シンポジウムも開催、意見交換などを行いました。



稲城市エコミューゼグループの案内で丸用水視察

多摩未来21ML

東京都総務局行政部地域振興課多摩振興係が策定した「多摩の将来像2001」に対する実現に向けての意見聴取、交換を目的に設置されたMLが、その後も「多摩未来21ML」として継続され現在も様々な情報交換が行われています。また、不定期に交流会も開催されており、個人的なつながりも始まっています。

まちづくりにかかわるNPO法人との連携

多くのNPO法人が認定を受ける中で、まちづくりに携わるNPO法人は限られており、広い視野を持つものは数少ない。その中で多摩地域で活動するNPO法人のつながりも徐々にできはじめており、この人的なつながりの中から今回の調査員を得た経緯もあります。



まちづくり交流会

東京都環境学習リーダーとの連携

現在、佐藤哲信が受講中の「東京都環境学習リーダー・9期生講座」(一年半の長期講座)には、東京都の各区市から、環境リーダーを目指す人たち約80名が参加している。1期生から数えると卒業生は500名になり、この講座のネットワークも大いに期待できる。今回も調査員として1名加わっています。



東京都環境学習リーダーの多摩川の視察研修

これらの組織のつながりで参加した調査員は、まちづくりにかかわる活動を行っている元行政職員、NPO法人職員、市民団体メンバーなどになりました。調査員は、職業、年齢も様々でしたが、調査の意図、方法などをすぐに理解し、短時間の打ち合わせで作業に入れる人材ばかりとなりました。

写真とコメントによる記録を行いました。双方とも個人的な趣味、指向が顕著に現れる素材です。その判断や基準などに細かい条件を設定しなかったため、市ごとの記録内容は調査員の人が見て取れるものになっており、とりまとめた模範集を見るとその傾向は一目瞭然です。

この結果、行政が作成する平均的で平坦な記録集をまとめることより、個性ある市民が持つ色彩あふれる模範集を作成することにつながったと考えられます。

2) 活動のネットワーク・支援

上記の通り当機構は本業務の遂行に際して、すでに人的なネットワークを活用しており、相応の人材を短期間で確保することができました。また、調査員間にも新たなつながりが生まれ、今後の同様な活動、交流に向けての契機にもなっています。

まちづくりに限らず、またNPO法人に限らない、ジャンルも地域も越えて縦横の情報交換、交流を常に意図しておくことも、今後のまちづくり活動の重要な視点になっていくでしょう。

その一つに切り口として、市街地、民有地の緑化があり、これを軸とした全国的なネットワークも視野にあります。まちや緑の状況は地域によって異なりますが、基本的な理念、すすめ方は同様のコンセプトでの対応が可能であり、その根幹に日本人としての感性も求められます。

3) 活動のための資金調達

当機構は、本来業務である都市緑化（特に住宅地の庭）安全緑地などの普及、啓発を全国に向けて発信しており、緑化を目的とする行政、市民団体など様々な組織に対して働きかけてきています。

主な資金源としては、

- ・ 会員の会費
- ・ セミナー参加費
- ・ 各種助成金等による補助
- ・ 行政からの業務受託
- ・ 寄付金



「環境を考えるガーデニング講座



宇都宮市で基調講演



国立市「安全緑地・見本園」づくり

などとなっております、NPO法人としての目的に沿った形で資金を調達してきています。